

# 地域と連携した防災訓練

## 取材

概要 :	剣崎小学校全校生徒が、地域の方たちと合同で地震と津波を想定した防災訓練を行った。	小学校全校 学校行事
------	--	---------------



### 実施内容

- |        |  |
|--------|--|
| 1. 実施校 | 剣崎小学校  |
| 2. 目的  | 津波を想定した防災訓練を定期的に行い、実際に地震や津波災害が起きた際に、地域と連携して素早く避難を行うことを可能にする。 |
| 3. 内容  | 校内で地震、津波が起きたことを想定した放送をし、グラウンドに集合。地域と連携して標高の高い安全な場所まで避難する     |
| 4. 日時  | 平成28年 6月7日(火) 14:30~15:30                                    |
| 5. 場所  | 剣崎小学校、松輪野菜集出荷所   |
| 6. 参加者 | 剣崎小学校全校児童生徒  |
| 7. 指導者 | 剣崎小学校校長、教頭、教員  |
| 8. 協力者 | 地域の方々、保護者、消防署員、消防団員、防災課、警察官                                  |
| 9. 持ち物 | 防災頭巾、カバン、筆記用具  |

### 当日の様子

- 校内放送で地震、津波発生が告知され、児童生徒たちは、担任の先生についていきながら校庭へ向かい、集合した。
- 児童、生徒たちは、消防団の方たちに付き添われながら集出荷所へ向かった。集出荷所では保護者、消防署、消防団、地域の方、防災課など、たくさんの方々が見守っていた。
- 「地震、津波の危険性、二次被害を防ぐために家のブレーカーを落としてください」「『おかしも』」という言葉を覚えておいて下さい」防災課、消防署の方が何度も念を押して、集積所にいるすべての人達に伝えていた。
- 校長先生は、「今回、子どもたちはもちろん、保護者や地域の人たちにとっても良い訓練になった」と話していた。